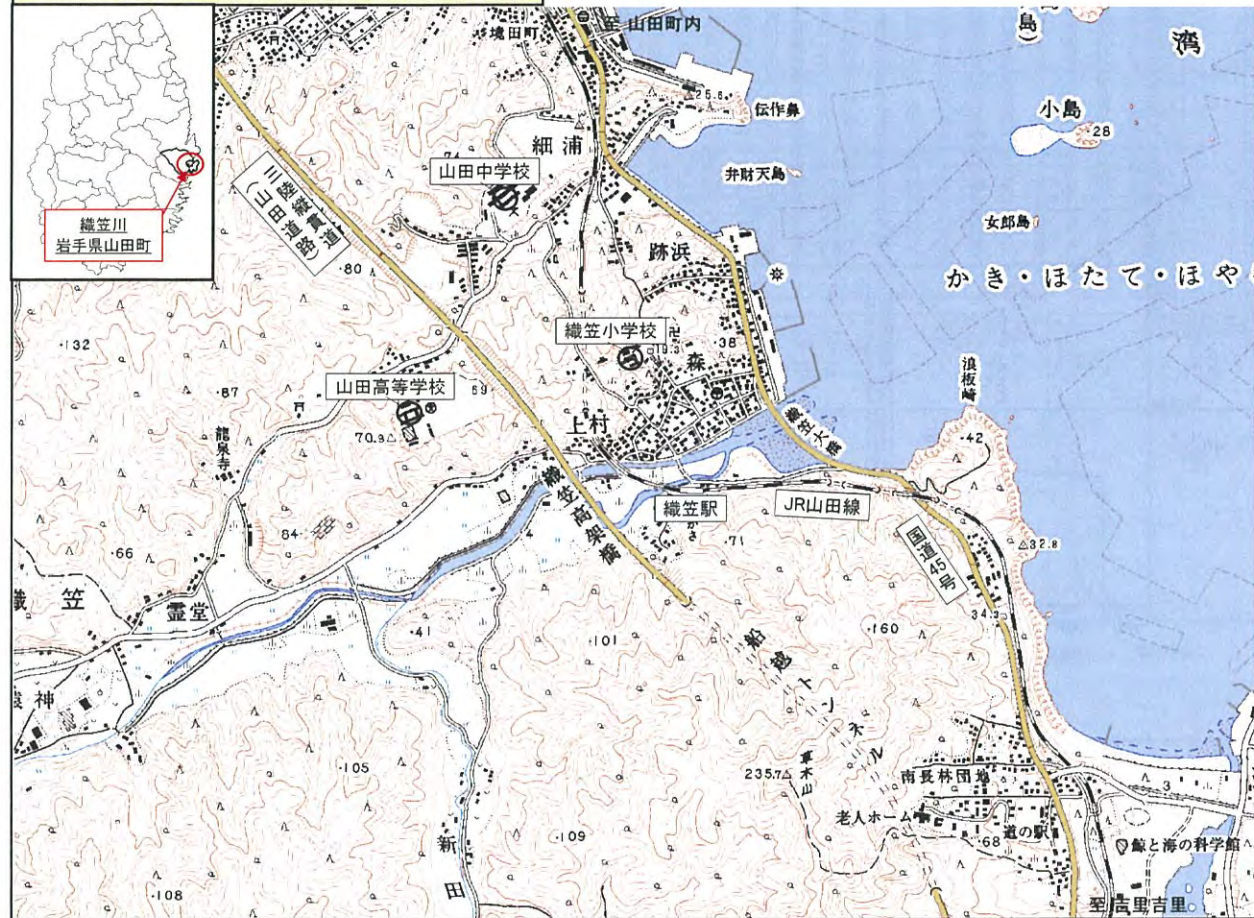


【位置図】（被災前施設状況）



【被災前後比較航空写真】



被災前状況 H22.3.9 撮影



被災後状況 H23.3.28 撮影

【計画堤防高の設定】

- H23.7.8付海岸関係省庁通知に基づき、以下の手順で計画堤防高を設定した。
  - ①過去に発生した津波の中から設計対象津波を選定。
  - ②せり上がりを考慮した津波の水位を算出し、設計津波の水位を算定。
  - ③余裕高1.0mを加えた高さを新計画堤防高として設定。
- 「岩手県津波防災技術専門委員会」での審議を経て、織笠川では新計画堤防高をT.P.+9.7mと設定し、水門を新設する方針。

【被災状況写真】



織笠川下流部集落被災状況

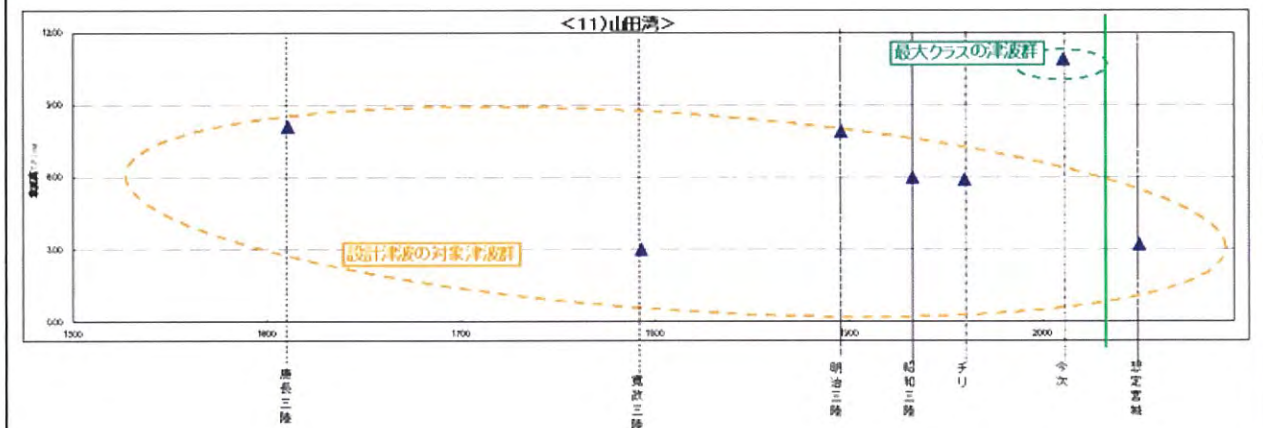


織笠川中流部被災状況



織笠川建設中水門残存状況

【設計対象津波の選定】

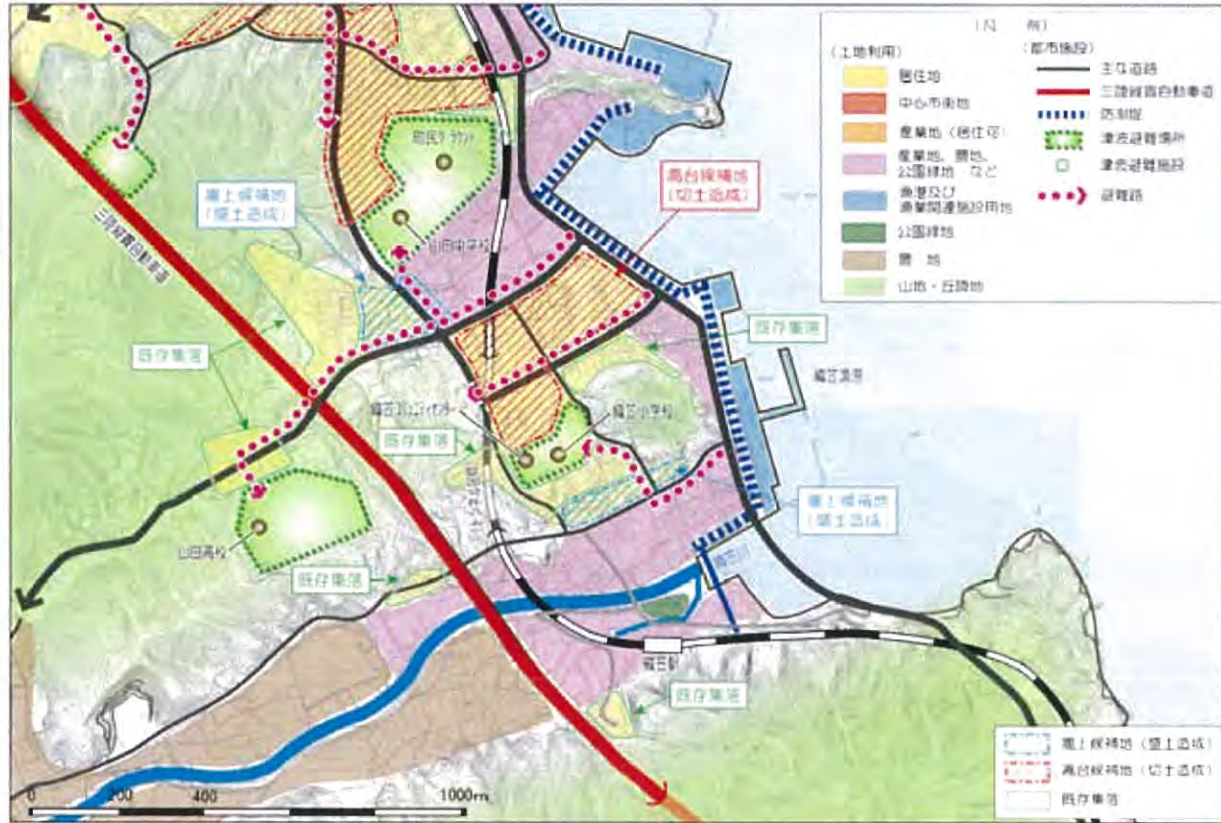


【計画堤防高の設定】

地域海岸名	今次津波痕跡高	設計津波		設計津波の水位による堤防高設定	【設計津波の水位による堤防高設定】>【被災前計画高】のチェック	地域海岸内堤防高	被災前計画堤防高
		対象津波	設計津波の水位				
山田湾	10.9	昭和三陸地震	8.7	9.7	○	9.7	6.6

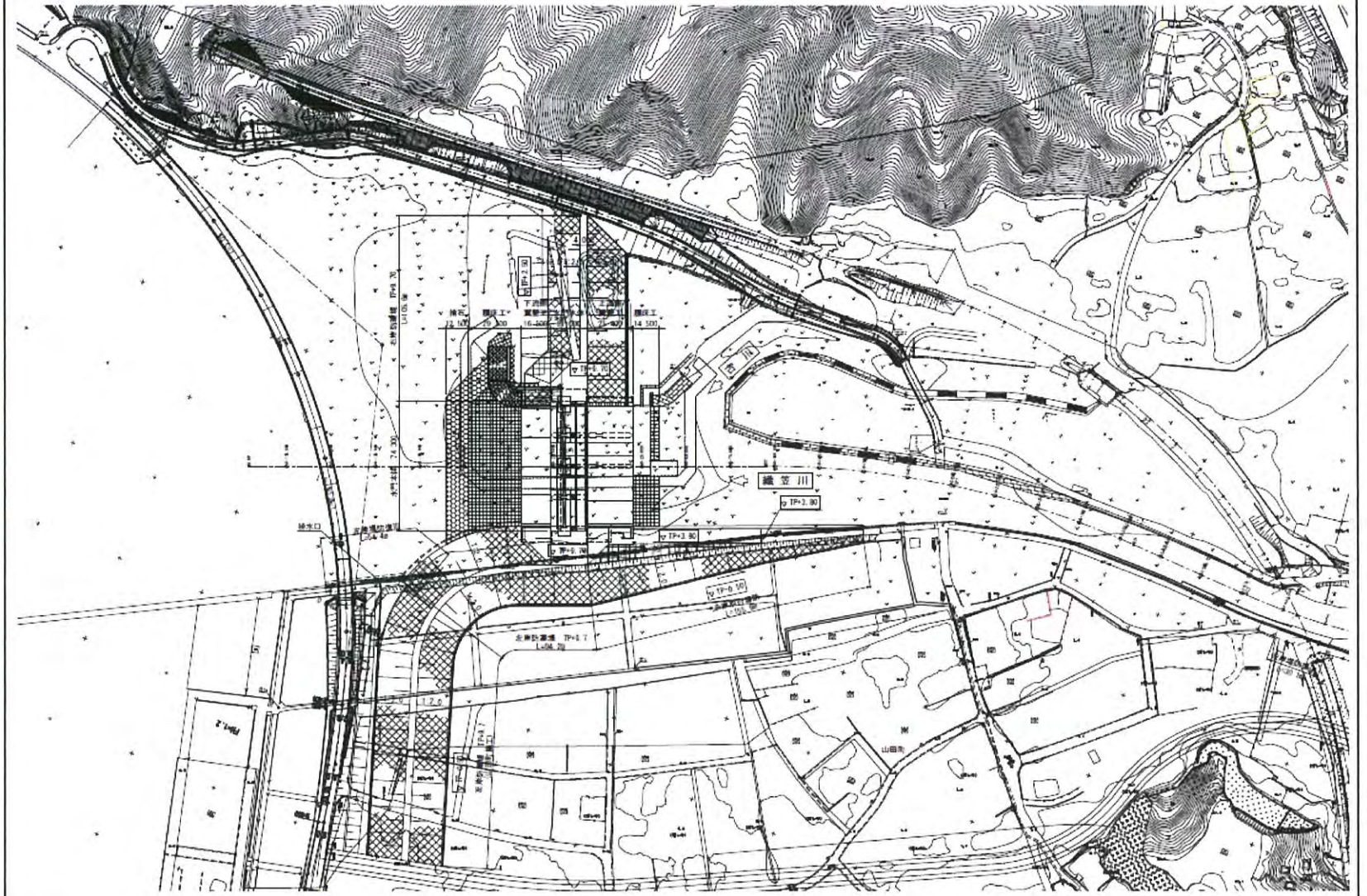
単位:m(T.P.)

山田町復興まちづくり計画 (織笠地区)

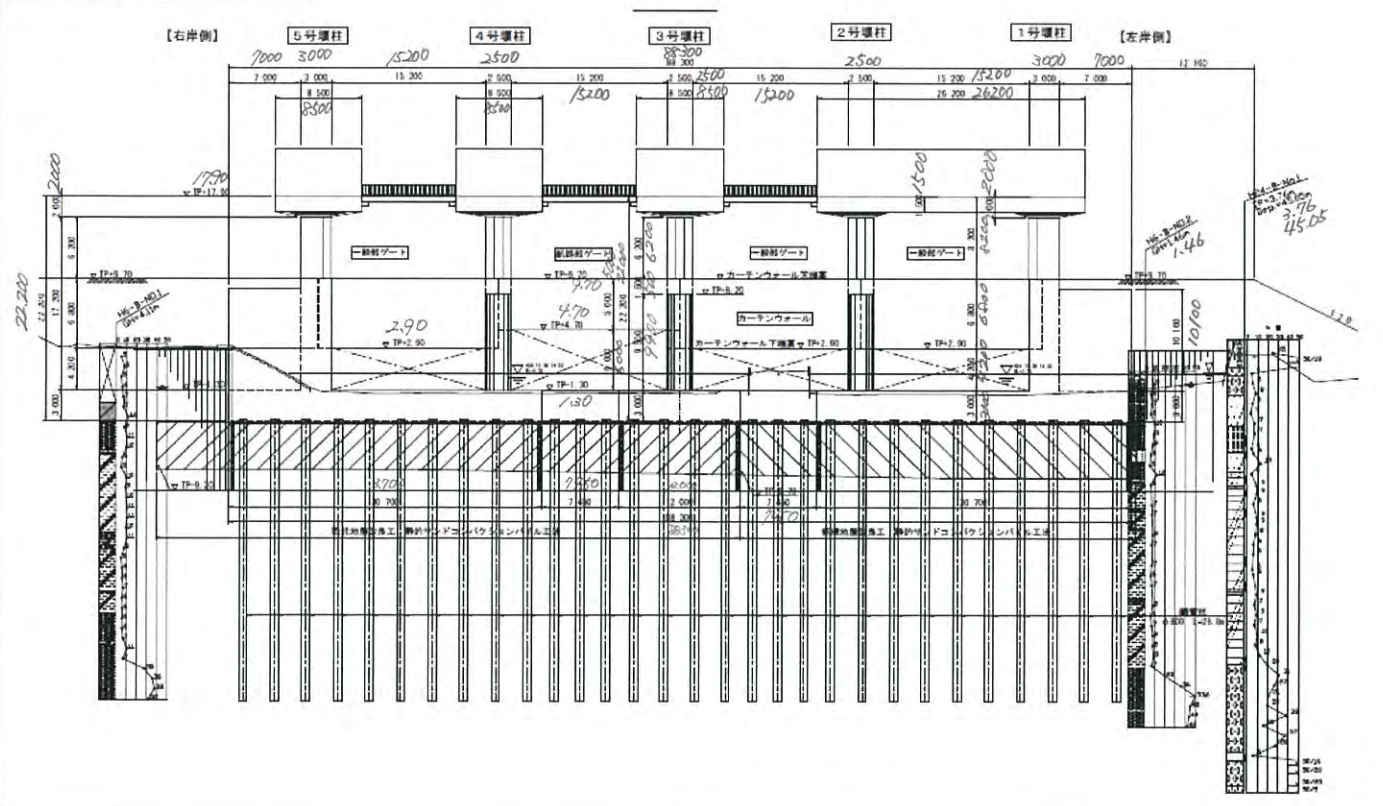


出典: 山田町復興計画(平成23年12月)

【復旧方針平面図】



水門正面図



水門側面図

